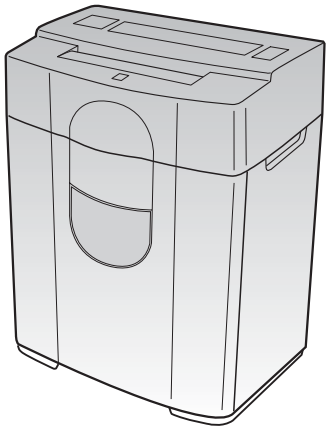
株式会社明光商会

MSシュレッダー

MS−F2
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱は事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。

● もくじ

安全上のご注意 …… 1
各部の名称とはたらき …… 2
操作・表示部詳細 …… 3
使いかた …… 4
細断クズの捨てかた …… 5
こんなときは
お手入れ
アフターサービス …… 6
仕　様

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

安全上のご注意

機械の性能を充分発揮させるため、また安全にご使用いただくために、次の注意事項をお守りください。

⚠警告

1. お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。
   やけど・感電・けがをするおそれがあります。

2. この機器を分解したり修理改造しないでください。
   火災・感電のおそれがあります。

3. 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
   火災・感電のおそれがあります。

4. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
   感電のおそれがあります。

5. 異常（発煙・変な臭い）がある場合は使用しないでください。
   すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
   販売会社（あるいは保守、サービス会社）にご連絡ください。

6. 投入口や排出口に絶対に手や棒などを入れないでください。
   内部にカッターがあり、けがの原因となることがあります。

7. カッターが紙を引き込む力は強力ですので、絶対に紙を指で押し込んだり、つかんだりしないでください。
   引き込まれて、けがの原因となることがあります。

8. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、衣類などを投入口にたらさないでください。
   引き込まれて、けがの原因となることがあります。

⚠注意

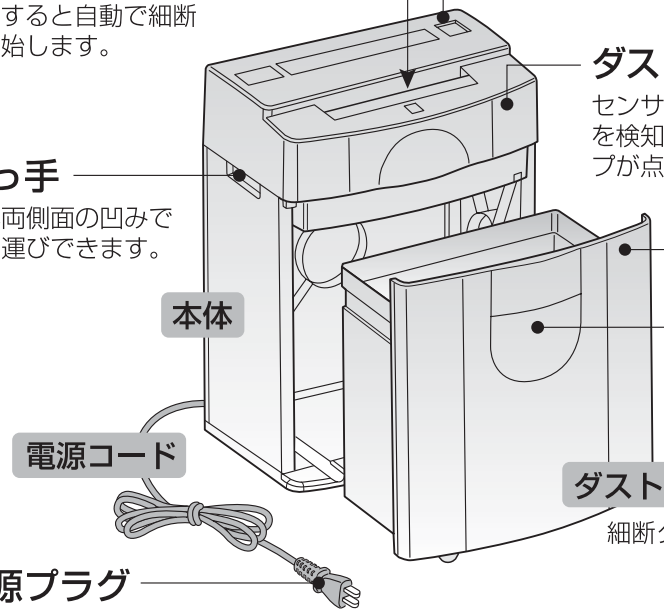
1. 製品の上に物を置かないでください。
   落下や転倒して、けがの原因となることがあります。

2. 長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
   絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となることがあります。

3. 本製品を直射日光の当たる場所に設置しないでください。
   電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。

4. 紙・CD以外のものは投入しないでください。
   ゼムクリップ等、カーボン紙、湿った紙、のりのついた紙（粘着シール、セロテープ、ガムテープなど）、OHPフィルム、ポリ袋、布類などの細断は避けてください。

各部の名称とはたらき



投入口センサー

◆センサー位置：投入口中央
センサーが紙の投入を検知すると自動で細断を開始します。

操作・表示部

ダストケースセンサー

センサーがダストケースの収納を検知しなければ、『エラーランプが点灯します』

取っ手

本体両側面の凹みで持ち運びできます。

センサーレバー

本体

表示部（半透明）

クズの飽和状態を確認できます。

電源コード

ダストケース

細断クズが入ります。

電源プラグ

CDトレイ

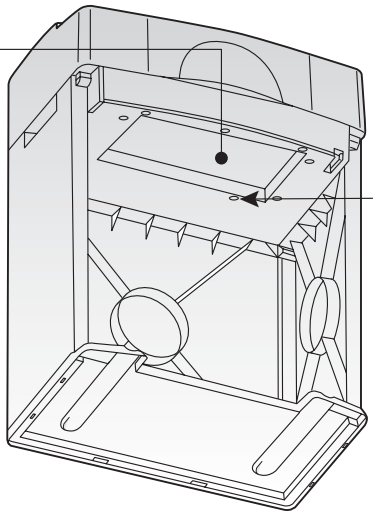
紙・CD細断クズを分別できます。

⚠注 意

CD細断くずを触らないでください。

排出口

細断されたクズがダストケースへ落ちるため開口しています。



⚠警 告

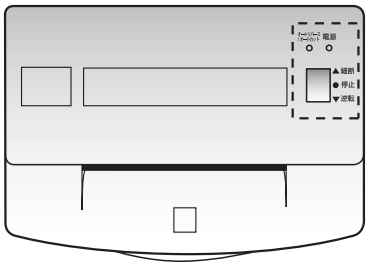
絶対に手を入れないでください。

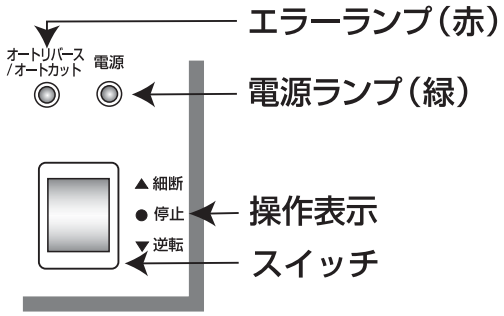
クズ満杯センサー

センサーがダストケースのクズ満杯を検知すると細断が停止し、ブザーでお知らせします。

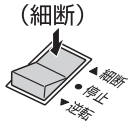
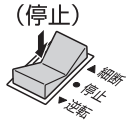
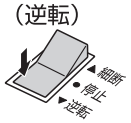
操作・表示部詳細

操作部

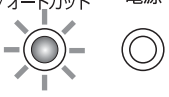
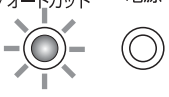
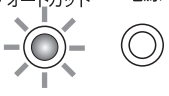




表示部（操作）

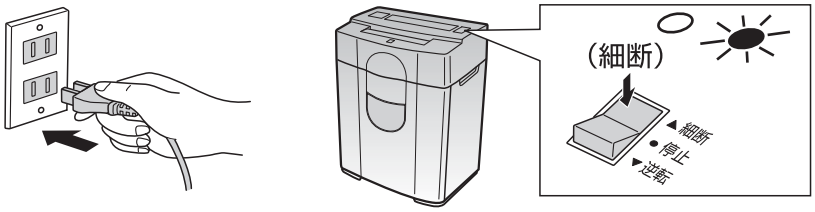
スイッチ	ランプ表示	状　態
（細断） 	オートリバース/オートカット　電源 	**〔待機および細断状態〕** 投入口に紙をいれることで細断が可能となります。 投入口センサーが紙を検知するとカッターが回転して紙を細断します。細断終了後、再び紙を投入するまで自動に待機状態となります。
（停止） 	オートリバース/オートカット　電源 	**〔停止状態〕** 電源が切れており、全ての機能が停止します。
（逆転） 	オートリバース/オートカット　電源 	**〔逆転状態〕** スイッチを逆転側に押している間だけカッターが逆転します。

表示部（エラー）

エラー名	ランプ表示	状　態
オートリバース	オートリバース/オートカット　電源 	**〔過負荷検知〕** 細断時に過剰な負荷がモータに加わると自動停止・逆転を行う機能。 表示…エラーランプ点灯
オートカット	オートリバース/オートカット　電源 	**〔モータ温度過昇検知〕** 連続細断を行いモータが一定以上の温度に達すると自動停止する機能。冷却後は細断可能。 表示…エラーランプ点灯
オーバーフローストップ	オートリバース/オートカット　電源 	**〔クズ満杯検知〕** ダストケースが飽和になると自動停止する機能。 表示…ブザー鳴動、エラーランプ点灯

使いかた

1.電源プラグを差してスイッチを「細断」にする。



電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを細断側に押します。
電源ランプが点灯し待機状態になります。

⚠注意

ダストケースが未収納の場合、『エラーランプが点灯します。』
ダストケースを奥まで収納してください。

2.細断したい紙を投入口に入れます。（オートスタートします。）

⚠注意

長時間細断を続けた時に、安全装置が働き作動しなくなることがあります。

長時間細断を続けるとモータが過熱し、安全装置が働いて動作しないことがあります。
その場合はスイッチを切り、30分程放置してから再度操作してください。

お願い

- 細断できる最大投入枚数はA4サイズコピー用紙13枚までです。
- 紙が引き込まれたらすぐに手をはなしてください。
- 一回の連続細断時間は、20分をめどにしてください。
- 湿った紙やポリ袋、カーボン紙、厚紙、和紙などの細断はしないでください。

3.細断終了。

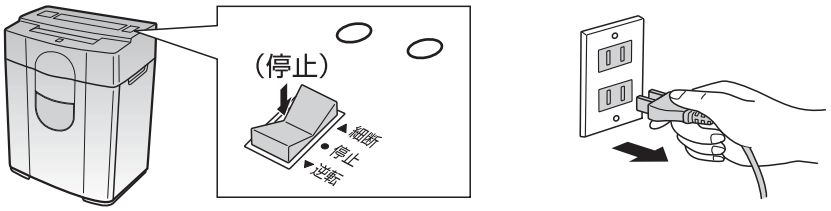
細断が終わると自動停止します。

⚠注意とお願い

- 紙を連続して細断する時は、先に入れた紙が細断を終えてから次の紙を投入してください。
- 紙を大量に入れたり、斜めに入れたり、切れにくい紙を入れたりしますと負担がかかり、自動停止･逆転してエラーランプが点灯します【オートリバース機能】。
  その場合、スイッチを逆転側に押しながら紙を引き抜き、取り除いてください。
- 細断クズがダストケースに大量にたまるとクズ満杯センサーが機能し、自動停止してブザーが鳴動します【オーバーフローストップ機能】。
  その場合、「細断クズの捨てかた」（5ページ）の手順にそって捨ててください。

細断クズの捨てかた

1.スイッチを「停止」にして電源プラグを抜く。



スイッチを「停止」にして、電源ランプが消えたことを確認します。
電源プラグをコンセントから抜きます。

2.ダストケースを手前に引き出します。

ダストケースを引き出すと細断クズがこぼれ落ちることがあります。
本体内にこぼれ落ちた細断クズは、取り除いてください。

3.細断クズを捨てます。

細断クズを捨て、ダストケースをもとに戻してください。

お願い

●ダストケースに細断クズを多くためすぎないでください。

こんなときは

こんなときは	調べること	処　　置
電源ランプがつかない	電源プラグは接続されていますか？	コンセントに確実に差し込みます。
	スイッチは入っていますか？	スイッチを細断側に押します。
カッターが回転しない	投入口中央にあるセンサーの上を紙が通過していますか？	PAPER CENTERシールの位置に合わせて紙を入れてください。
エラーランプが点灯する【オートリバース】	紙を多く入れていませんか？	適量の枚数で細断してください。
	紙が斜めに入っていませんか？	まっすぐに紙を入れてください。
エラーランプが点灯する【オートカット】	長時間大量の細断をしていませんか？	スイッチを切り30分程放置してください。
エラーランプが点灯する【ケース未収納】	ダストケースは正しく入っていますか？	ダストケースを奥まで入れます。
クズ満杯がブザー鳴動	ダストケースにクズがたまっていませんか？	クズを捨ててください。